南流山駅前広場改修に関する
オープンハウス

報告書

令和８年 11 月

流山市

まちづくり推進部　まちづくり推進課

１．オープンハウスの開催概要

１−１．実施概要

（１）実施目的

「南流山駅周辺地区まちなみづくり指針」に示す駅前広場の機能分担の考え方や、「南流山駅前広場改修基本計画」の内容を周知するとともに、将来の駅前広場に期待する機能や利用イメージ等について来場者から意見聴取を行うことを目的として、パネル展示によるオープンハウスを実施しました。

（２）日時・来場者数

日時		来場者数	
１日目	令和８年１０月１６日（金） １５：００～２０：００	１０３人	合計：２８９人
２日目	令和８年１０月１７日（土） １０：３０～１６：００	１８６人	

（３）場所

南流山駅 南口駅前広場

（４）実施内容

オープンハウスで実施した内容を以下に示します。

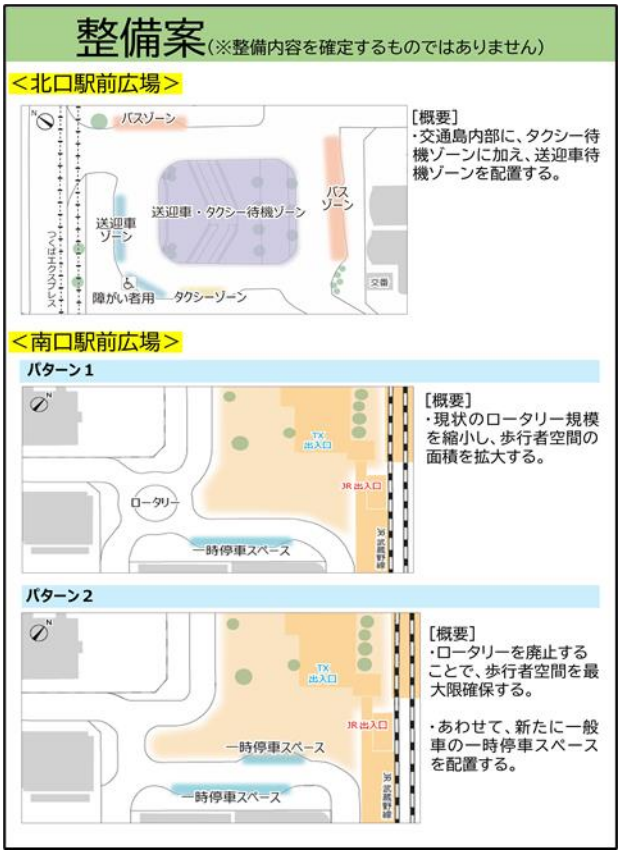
項目	実施内容
パネル展示	会場内にパネルを設置し、「南流山駅周辺地区まちなみづくり指針」及び「南流山駅前広場改修基本計画」の内容を紹介しました。
選択式・記述式アンケート	駅前広場の整備にあたり、大切にしてほしいことについて、北口駅前広場及び南口駅前広場に関する設問を設け、アンケート調査を実施しました。
シール貼付アンケート	当日の回答状況を分かりやすくするため、選択式・記述式アンケートと同じ設問をパネルに提示し、アンケートに回答した来場者に、選択した項目と同じ箇所にシールを貼付いただきました。

（５）展示内容

①事業説明

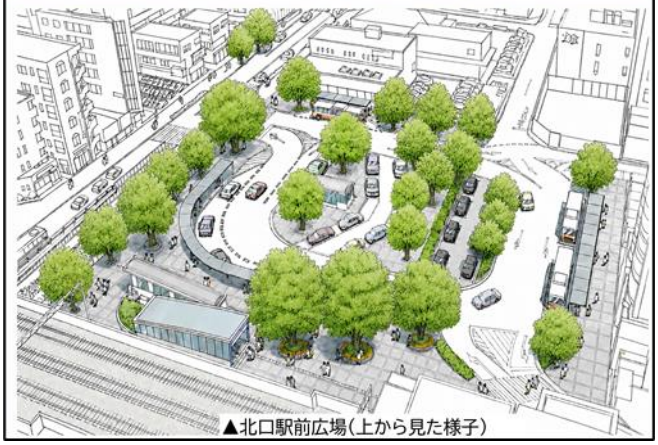

南流山駅周辺地区まちなみづくり指針とは？
まちの魅力を高めるための基本的な考え方と具体的な方策を指針として示したものです
＜南流山駅周辺地区の現状と課題＞
◇現状
都心まで20分
駅利用者数の増加
交通結節点（乗り換え駅）
周辺人口の増加（区画整理など）
市の"南の玄関口"の役割
◇課題
開口の狭い敷地が見受けられる
建物の老朽化
土地の高度利用化が進んでいない
駐車場など低未利用地が多い
緑の少ないまちなみ
歩行空間にゆとりと魅力が足りない
転換期を迎えるまちなみ
＜まちなみづくりのコンセプトと3つの指針＞
○多くの人が集まるまちにふさわしい、たくさんの魅力がつながるまち
○「住みたい・来たい」を創り出す、快適な都市環境
指針1 土地の高度利用化及び商業・業務の集積による拠点性の向上
指針2 安心・安全で誰もが過ごしたくなる、居心地の良いゆとりがある沿道空間の創出
指針3 多様な個性を活かし、価値を高め発展するまちづくり
商業・業務系用途の集積がなされている建築事例（流山おおたかの森駅西口周辺）
民有土地におけるオープンスペースのイメージ
既存の空き物件をリフォームした店舗（南流山駅南口周辺）
○エリアイメージ
＜奨励金制度について＞
建築や用途変更を行う際に、土地の高度利用化や低層部への賑わい施設の誘致などの基準を満たした土地及び建築物の所有者に対して、「固定資産税」及び「都市計画税」相当額を交付します！！！
※令和11年3月31日までの期間限定の制度になります！
3年 5年 7年
※交付期間：基準の適合状況に応じて3年間・5年間・7年間のいずれか


南流山駅前広場改修基本計画について
＜検討の背景＞
南流山駅の利用者数は増加傾向の一方で、駅前は訪れる人が少なく、通過が中心の空間になっています。
本計画は、駅前広場の整備を起点として、周辺民有地の更新誘導や沿道空間の形成、さらには駅周辺における回遊性の向上につなげることを目的としています。
▲北口駅前広場（現状）
▲南口駅前広場（現状）
＜駅前広場の利用実態調査＞
交通量調査
ロータリー内側やタクシースペースなど、送迎利用を想定していない場所での乗降・待機が確認された。また、平均停車時間は朝ピークよりタピークの方が2分以上長くなった。
既存バス路線運行状況調査
南口を発着する既存バス路線の北口への集約可否検討の結果、多くの時間帯において停車スペース（バース数）を上回ることはなかった。一時的に超過する場合でも①運行事業者との協議による発車時刻の見直しやダイヤ調整等を行う、②バス会社ごとに乗り場を集約、③バス停数の増設などを検討することにより対応
駅前広場利用者ヒアリング調査
・乗り換え中心の動線のため、広場に滞留が生まれにくい状況。
・ベンチ配置や車両動線を見直し、歩行者空間を拡張してほしい。 など
交通事業者等ヒアリング調査
・通勤通学時等の混雑時に歩行者と車両の動線が交錯しやすい状況。
・タクシー停車場など駅に近いスペースに送迎車両の一時停車が集中し、滞留が発生しやすい。
・交通機能を集約するのであれば北口駅前広場が望ましいが、利用者の混乱が懸念。
説明会及び意見募集の実施
・交通方針に関する意見 ・滞在、商業、出店運用に関する意見
・歩行者の安全に関する意見 ・雨、暑熱に関する意見 など
■利用実態の整理
-交通事業者等の声-
・交錯が危険
・送迎車両が集中
・一定の集約は可能
-市民・利用者の声-
・広いスペース ・管理ルール ・利便性
・屋根、ベンチ ・鉄道事業者との連携 ・商業機能の集積
・安全な空間 ・照明 ・民間活力の導入
＜南流山駅前広場の将来像と基本方針＞
■将来像
人が集まり、楽しめる。南の玄関口にふさわしい「駅前の緑豊かで快適な都市空間」をつくる。
■基本方針
方針１：円滑に行き交え、安全に利用できる 駅前空間
・北口駅前広場に交通機能を集約するとともに南口駅前広場にも一時停車スペースを設けます。
・歩行者と車両の交錯をできる限り減らし、安全性を高めます。
方針２：日常的に訪れたくなる居場所
・南口駅前広場に環境機能を集約します。
・ベンチや緑陰など、滞在しやすい環境を整えます。
・イベント時にも無理なく対応できる柔軟な空間構成とします。
方針３：使いながら育てていく広場
・利用ルールや管理運営組織の構築を検討します。
・周辺住民への配慮を図り、持続可能な運営方法を検討します。
■駅前広場の役割整理
北口駅前広場
・円滑な交通処理
・乗り換え
・送迎
・利便性と安全性の確保
交通機能の充実
南口駅前広場
・滞留
・待ち合わせ
・イベント
・日常利用
環境機能の充実
＜これまでの検討経緯及び今後のスケジュール＞
年 R６年度 R７年度 R８年度 R９年度 R１０年度 R１１年度
駅前広場利用実態調査
意見募集（１か月間）
説明会（２月）
基本計画策定（５月）
基本設計・実施設計
改修工事
広場運用開始


整備案（※整備内容を確定するものではありません）
＜北口駅前広場＞
バスゾーン
送迎車・タクシー待機ゾーン
送迎車ゾーン
バスゾーン
つくばエクスプレス
障がい者用
タクシーゾーン
交番
[概要]
・交通島内部に、タクシー待機ゾーンに加え、送迎車待機ゾーンを配置する。
＜南口駅前広場＞
パターン１
TX出入口
JR出入口
ロータリー
一時停車スペース
JR成田線
[概要]
・現状のロータリー規模を縮小し、歩行者空間の面積を拡大する。
パターン２
TX出入口
JR出入口
一時停車スペース
一時停車スペース
JR成田線
[概要]
・ロータリーを廃止することで、歩行者空間を最大限確保する。
・あわせて、新たに一般車の一時停車スペースを配置する。

②整備イメージ

○整備イメージ（※現時点で実際の整備内容を確定するものではありません）



▲北口駅前広場（上から見た様子）

○整備イメージ（※現時点で実際の整備内容を確定するものではありません）



▲南口駅前広場（上から見た様子）

③シール貼付アンケート

ご意見をお聞かせください！

北口駅前広場をより安全で利用しやすい場所にするために、大切だと思うことは何ですか？
（最大3つまでシールが貼れます！）

○歩く人と車両ができるだけ交わらず、安心して歩けること	○車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること	
○バスやタクシーを、安全に乗り降りできる乗降場があること	○木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること	○雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること

ご意見をお聞かせください！

南口駅前広場がいつでも行きたくなる場所となるために大切だと思うことは何ですか？
（最大3つまでシールが貼れます！）

○木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること	○雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること	○カフェや雑貨店などがあり、食事や買い物を楽しめること
○イベントや地域の活動など、いろいろなことに使える広い場所があること	○車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること	○災害時に避難場所として活用できること

（６）開催風景



会場全体風景（１日目）



会場全体風景（２日目）



来場者の様子（１日目）



来場者の様子（２日目）



来場者の様子（１日目）



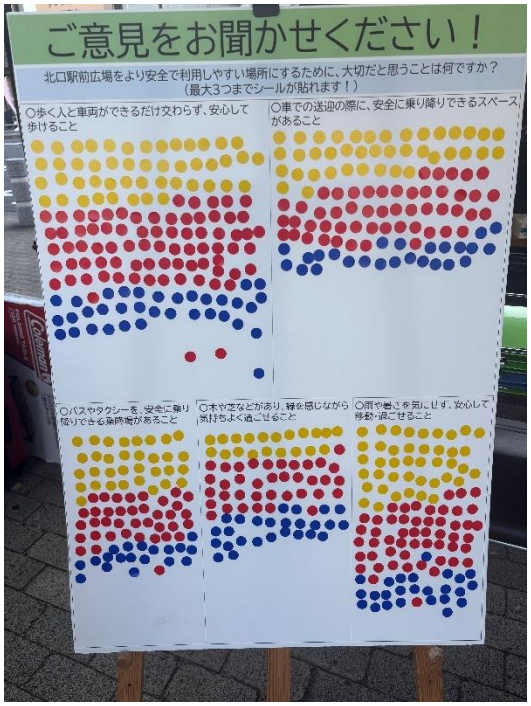
来場者の様子（２日目）

２．シール貼付アンケートの結果

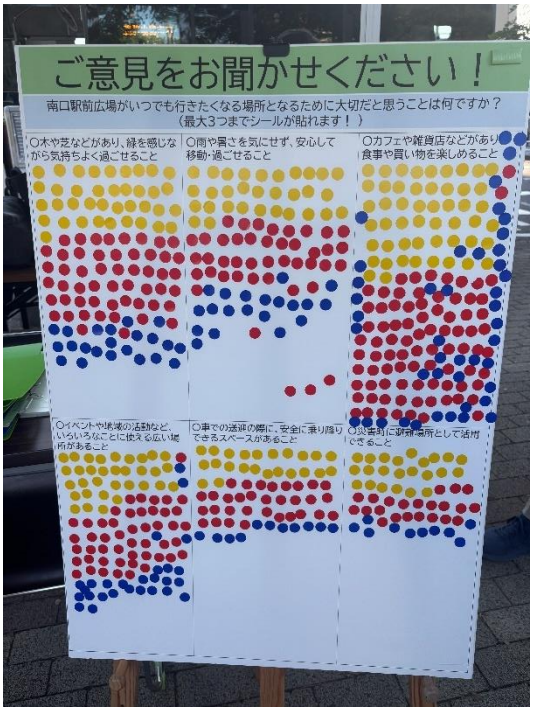
２−１．概要

来場者の意見把握を目的として、シール貼付方式によるアンケートを実施しました。

本アンケートでは、紙アンケートのＱ５，Ｑ６で選択した回答と同じ項目にシールを貼付する形式としました（パネルアンケートのみの回答も可）。シール貼付による結果の概要は次頁の通りです。



パネルアンケート：北口駅前広場



パネルアンケート：南口駅前広場

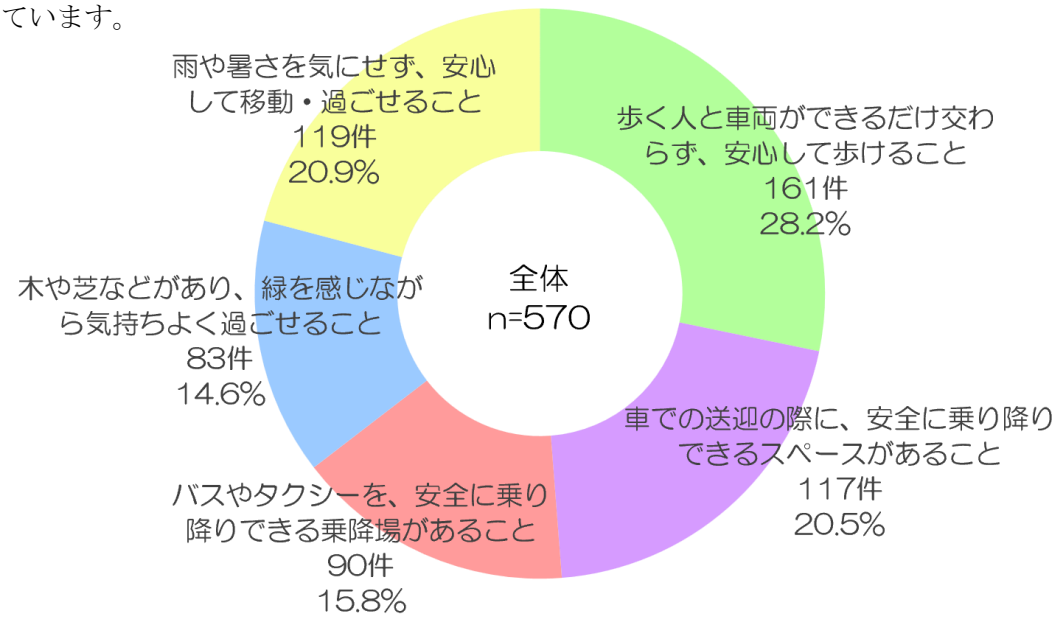
※１日目来場者は黄色、２日目来場者は赤色及び青色のシール
※どちらの設問も一人あたり、最大３つまで選択可能

2－2．集計結果

（１）北口駅前広場をより安全で利用しやすい場所にするために、大切だと思うことは何ですか？

設問に対する全体の回答結果としては、「歩く人と車両ができるだけ交わらず、安心して歩けること」が１６１件と最も多く、全体の２８．２％を占めました。

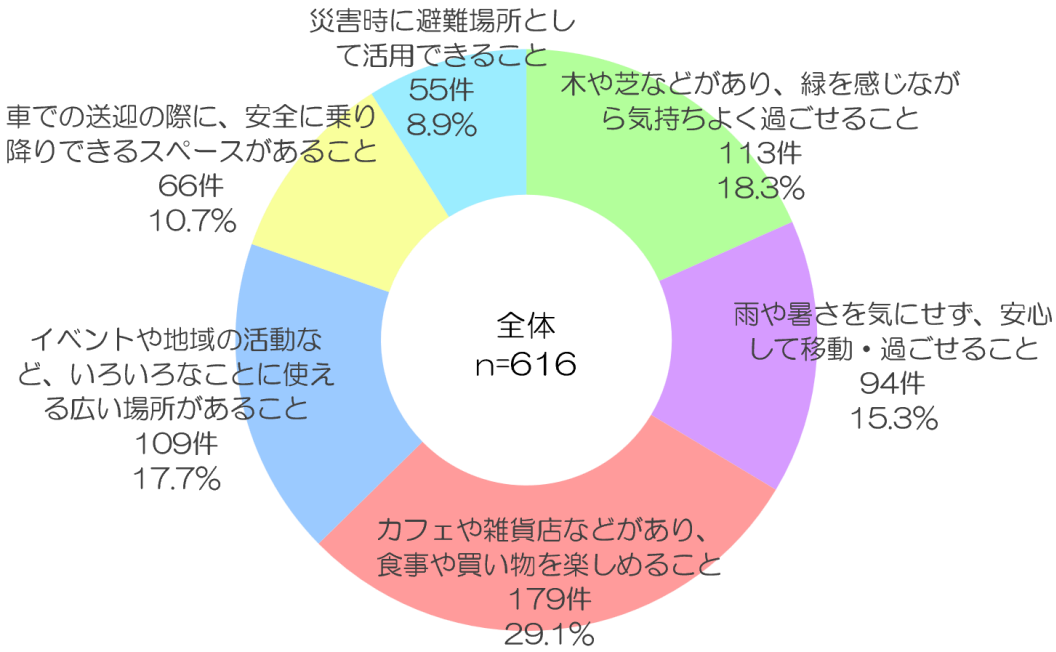
次いで、「雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること」が１１９件（２０．９％）となっています。



（２）南口駅前広場がいつでも行きたくなる場所となるために大切だと思うことは何ですか？

設問に対する全体の結果としては、「カフェや雑貨店などがあり、食事や買い物を楽しめること」が１７９件と最も多く、２９．１％を占める結果となりました。

次いで、「木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること」が１１３件（１８．３％）となっています。



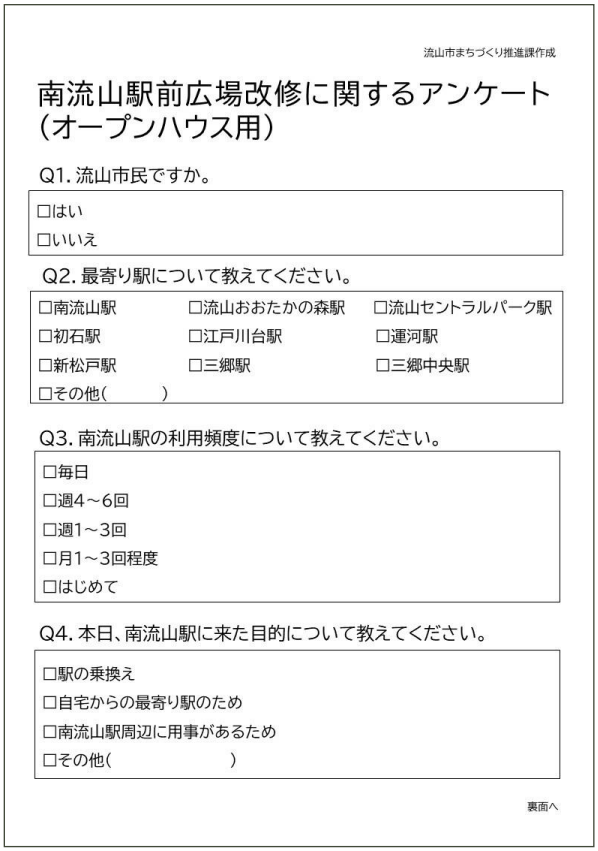
３．選択式・記述式アンケートの結果

３−１．概要

来場者の意見把握を目的として、オープンハウス参加者を対象に、その場で配布・回収する方式のアンケートを実施しました。回答者数は２５１人（うち電子回答５人）でした。まず回答者の属性（流山市民であるか・最寄り駅）を把握した上で、以下の３分野について設問を設定しました。

・南流山駅の利用について
・北口駅前広場、南口駅前広場の大切だと思うこと
・駅前広場を利用するにあたって困っていること

各設問については、選択式及び記述式を併用し、来場者の意見を把握しました。



流山市まちづくり推進課作成

南流山駅前広場改修に関するアンケート
（オープンハウス用）

Q1. 流山市民ですか。

□はい
□いいえ

Q2. 最寄り駅について教えてください。

□南流山駅	□流山おおたかの森駅	□流山セントラルパーク駅
□初石駅	□江戸川台駅	□運河駅
□新松戸駅	□三郷駅	□三郷中央駅
□その他(　　)		

Q3. 南流山駅の利用頻度について教えてください。

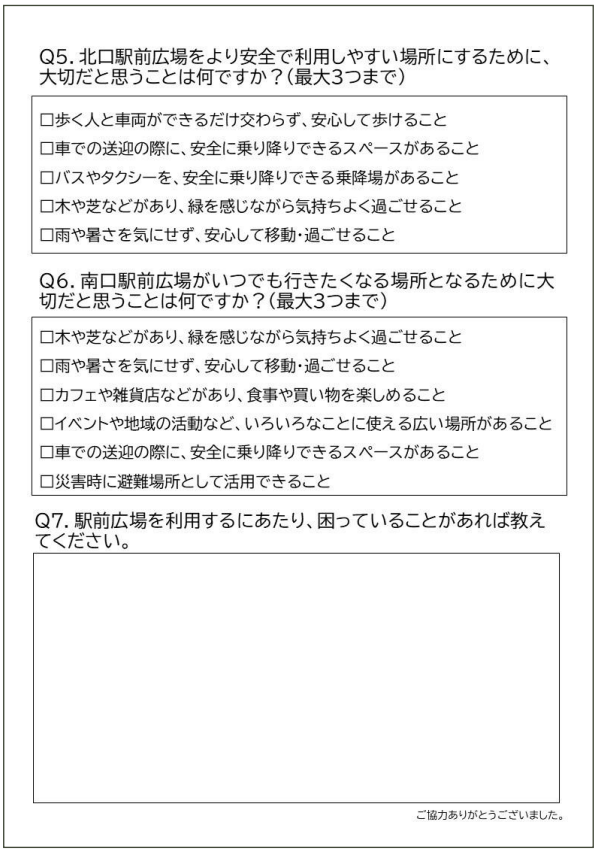
□毎日
□週4～6回
□週1～3回
□月1～3回程度
□はじめて

Q4. 本日、南流山駅に来た目的について教えてください。

□駅の乗換え
□自宅からの最寄り駅のため
□南流山駅周辺に用事があるため
□その他(　　)

裏面へ

アンケート票表面



Q5. 北口駅前広場をより安全で利用しやすい場所にするために、大切だと思うことは何ですか？(最大3つまで)

□歩く人と車両ができるだけ交わらず、安心して歩けること
□車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること
□バスやタクシーを、安全に乗り降りできる乗降場があること
□木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること
□雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること

Q6. 南口駅前広場がいつでも行きたくなる場所となるために大切だと思うことは何ですか？(最大3つまで)

□木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること
□雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること
□カフェや雑貨店などがあり、食事や買い物を楽しめること
□イベントや地域の活動など、いろいろなことに使える広い場所があること
□車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること
□災害時に避難場所として活用できること

Q7. 駅前広場を利用するにあたり、困っていることがあれば教えてください。

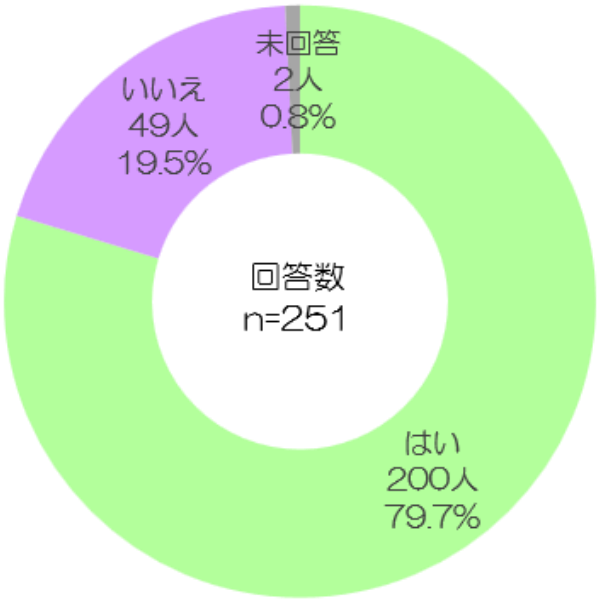
ご協力ありがとうございました。

アンケート票裏面

3－2．集計結果

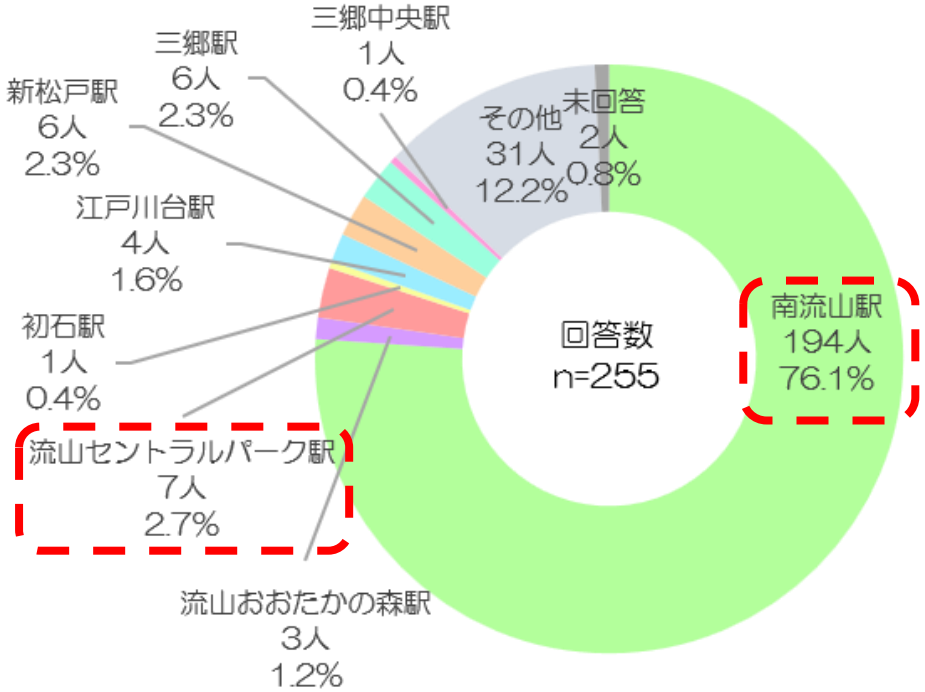
（1）流山市民ですか。

回答者のうち、「流山市民ですか。」の問に対して「はい」が ７９．７％、「いいえ」が１９．５％を占めました。



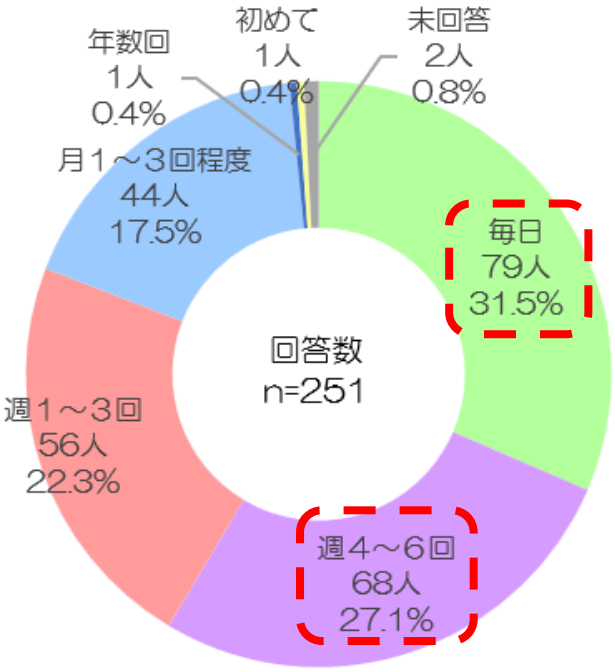
（2）最寄り駅について教えてください。

「南流山駅」が７６．１％で最も多く、次いで「流山セントラルパーク駅」が２．７％を占めました。なお、単数回答設問ですが、複数回答があったものについては各項目に計上したため、回答件数の合計は回答者数と一致しません。



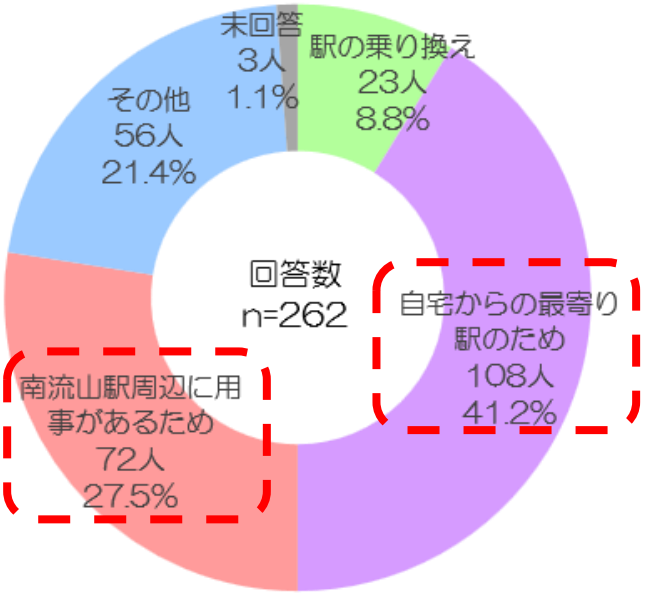
（３）南流山駅の利用頻度について教えてください。

「毎日」が３１．５％で最も多く、次いで「週４～６回」が２７．１％を占めました。



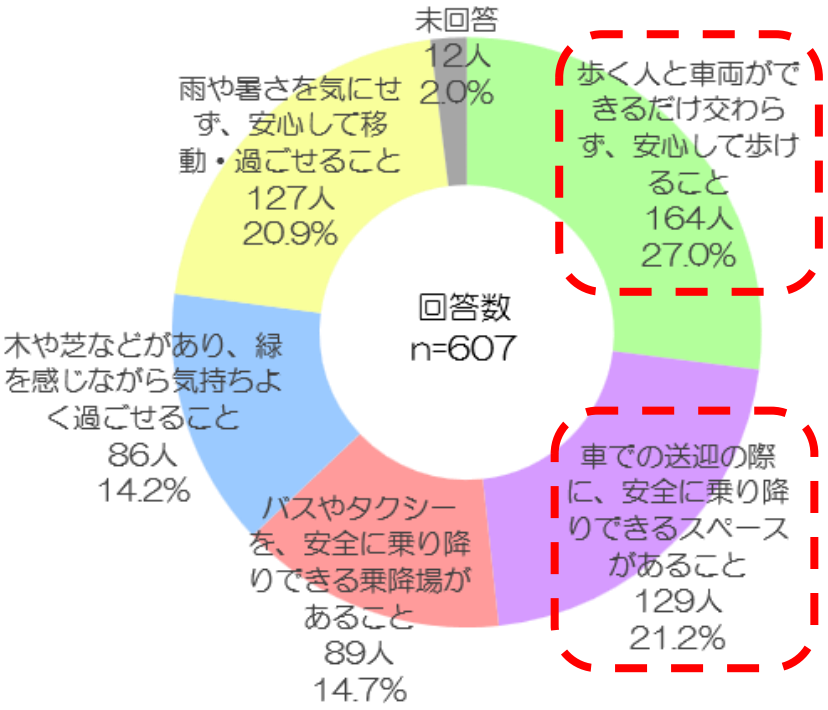
（４）本日、南流山駅に来た目的について教えてください。

「自宅からの最寄り駅のため」が４１．２％で最も多く、次いで「南流山駅周辺に用事があるため」が２７．５％を占めました。なお、単数回答設問ですが、複数回答があったものについては各項目に計上したため、回答件数の合計は回答者数と一致しません。

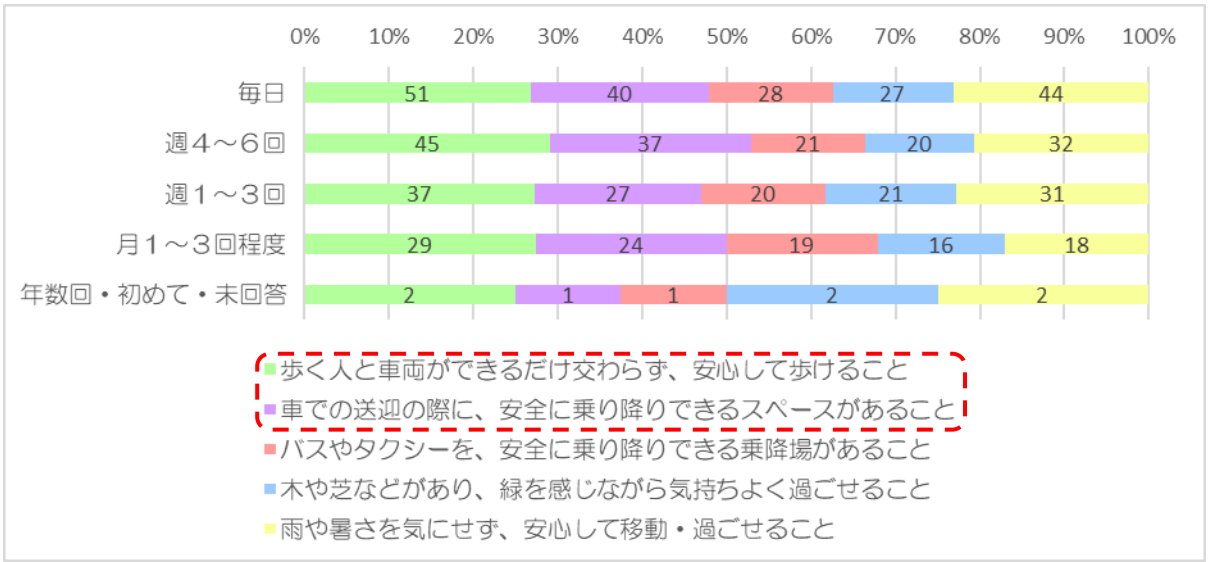


（５）北口駅前広場をより安全で利用しやすい場所にするために、大切だと思うことは何ですか？（最大３つまで）

「歩く人と車両ができるだけ交わらず、安心して歩けること」が２７．０％で最も多く、次いで「車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること」が２１．２％を占めました。



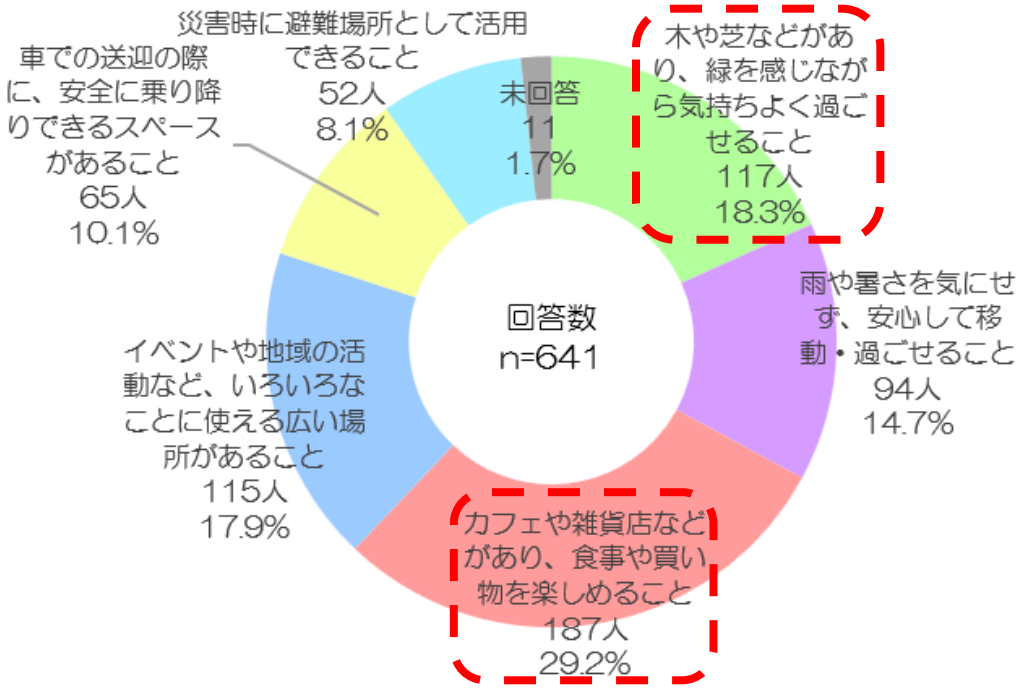
【南流山駅の利用頻度別のクロス集計の結果】



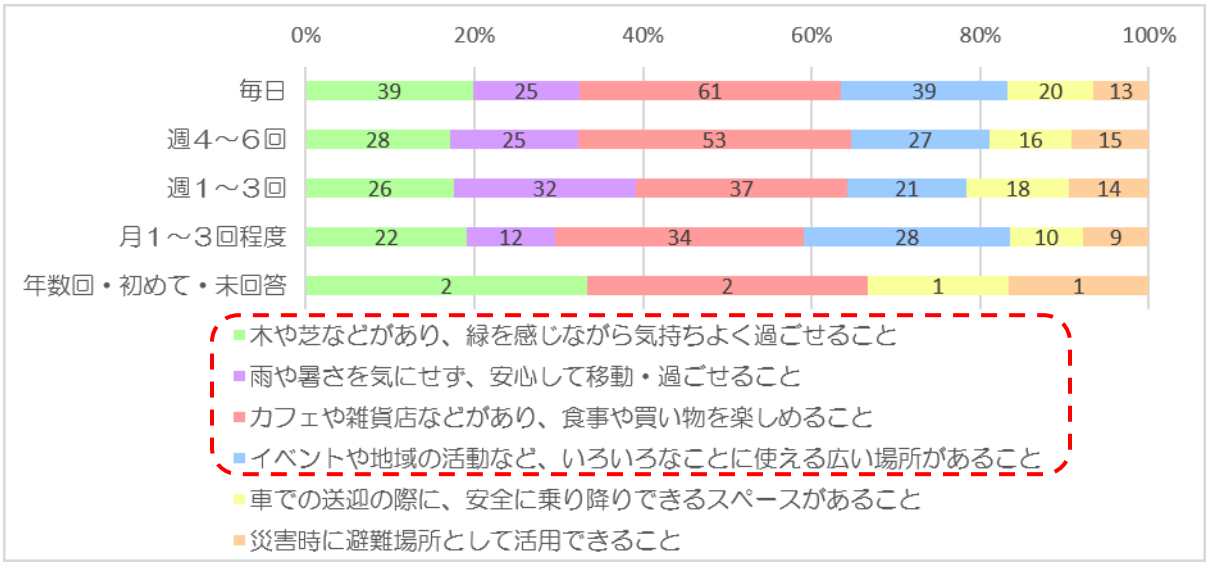
南流山駅の利用頻度別にみると、いずれの利用頻度においても、「歩く人と車両ができるだけ交わらず、安心して歩けること」が最も多く、次いで「車での送迎の際に、安全に乗り降りできるスペースがあること」が多く占めました。

（６）南口駅前広場がいつでも行きたくなる場所となるために、大切だと思うことは何ですか？（最大３つまで）

「カフェや雑貨店などがあり、食事や買い物を楽しめること」が２９．２％で最も多く、次いで「木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること」が１８．３％を占めました。



【南流山駅の利用頻度別のクロス集計結果】



南流山駅の利用頻度別にみると、いずれの利用頻度においても、「カフェや雑貨店などがあり、食事や買い物を楽しめること」が最も多く占めました。一方、２番目に多く選択された項目は利用頻度によって異なり、週１～３回程度利用する方では「雨や暑さを気にせず、安心して移動・過ごせること」、それ以外の利用頻度では「木や芝などがあり、緑を感じながら気持ちよく過ごせること」や「イベントや地域の活動など、いろいろなことに使える広い広場があること」が選択されました。

（７）駅前広場を利用するにあたり、困っていることがあれば教えてください。（自由回答）

本設問では、１３８人から回答が寄せられました。

主な意見	
店・企業誘致	・ゆったり滞在できるカフェがほしい ・気軽に立ち寄れる飲食店がほしい ・マーケティング調査をしっかりして企業誘致してほしい ・お惣菜、お土産が買える店がほしい
送迎スペース・駐車場	・南口にも北口にも送迎スペースを残してほしい ・送迎スペースが不足していて混雑している ・送迎スペースは安心安全に乗り降り、待機できる場所を今まで通り確保してほしい
歩行者、車の動線	・市道１０６号線のアンダーパス先の交差点（南口広場側）が危険 ・車と歩行者が交錯している
雨・日差しへの対策	・雨をしのげる場所が少ない ・日陰があればいいなと思う ・雨の日滑りやすい地面がある
イベント・広場・公園	・イベント利用が少ないイメージがある ・公園や広場があると家族で来られる
トイレの設置	・駅の中にしかトイレがないためトイレがほしい ・イベント時に近隣店舗へトイレ協力を求めてほしい
駅利用時の混雑	・朝、夜の時間帯は乗換利用者が多く、通行しにくいため、円滑に通行できるスペースを確保してほしい。
駐輪場	・駐輪場が少なくて困っている
環境・美化	・植栽管理をしっかりやってほしい ・ゴミが散乱しているときがあるので、何か対策があれば良い
安心・安全	・子どもをつれた保護者や保育園の先生などが安心してみんなでひと息つけるような場所にしてほしい ・高架下が少し暗い
鳥への懸念	・ハトが多い ・ムクドリが増えないか心配
災害対策	・災害時に役立つ設備に力を入れてほしい
ユニバーサルデザイン	・歩行者信号に音がほしい ・段差が多くベビーカーや自転車利用に困る
滞在スペース	・くつろぎスペースなどがあると良い ・電車の待ち時間にゆっくりできる場所がない
騒音対策	・騒音対策も考慮したまちづくりをしてほしい
その他	・期待している ・行政機能のある窓口がほしい

まとめ

アンケート調査の結果、北口駅前広場では、歩行者の安全確保や送迎時の安全な乗降に加え、天候に左右されず安心して移動・過ごせる環境を求める意見が重視されていることが分かりました。

一方、南口駅前広場では、飲食や買い物、緑、イベント・地域活動など、駅前広場で過ごすことや楽しむことができる環境が重視されていることが分かりました。こうした結果から、北口駅前広場は交通機能を充実させ、南口駅前広場は滞在や交流を楽しめる環境を充実させるといった、駅前広場の役割分担について、一定の理解が得られていることがうかがえました。

今回お寄せいただいたご意見等は、南流山駅前広場改修事業の基本設計以降の検討に活かしてまいります。

オープンハウスへのご来場及びアンケート調査へのご回答にご協力いただき、誠にありがとうございました。

［問い合わせ先］
流山市 まちづくり推進部　まちづくり推進課
〒２７０－０１９２
千葉県流山市平和台１丁目１番地の１
（電話：０４―７１５０－６０９０）